

2023年度日本パブリックゴルフ協会主催競には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と以下のローカルルールと競技会場で追加または修正したローカルルールが適用されます。

下記に参照するローカルルールの全文については2023年発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること（www.jga.or.jp で閲覧可）。

別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は：一般の罰（2罰打）

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則18.2）

- (a) アウトオブバウンズは白杭またはトラ杭(黄杭に黒線)のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア（規則17）

- (a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- (b) ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。

3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則16）

- (a) 修理地
 - 1) 青杭または白線によって標示してある区域
 - 2) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型F-7を適用する。
- (b) 動かさない障害物
 - 1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
 - 2) 電磁誘導カート用の2本のレールは全幅をもって、規則16.1に基づき罰なしの救済が認められる動かさない障害物として取り扱われる。
※そのままプレーすることもできる。

4. 不運な紛失球時の処置

不運にもティーショットが紛失球となった場合、ショートホール以外は特設ティー(プレーイング4)を使用することもできる。

5. 不可分な物

ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）は不可分な物であり罰なしの救済は認められない。

6. クラブと球などの規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (b) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。
- (c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超える

クラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G-10を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：
失格

- (d) 伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようデザインされた一つあるいは複数の鋳を有するスパイク(メタル製・セラミック製・プラスチック製・その他の材質かは問わない)を履いてストロークを行ってはならない。

7. 険悪な気象状況によるプレーの中断(規則5.7)

即時中断・中断・プレーの再開は、カートナビよりサイレンを鳴らして指示する。

注意：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会
がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤ
ーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格と
なることがある。

8. 練習(規則5)

(a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習(規則5,2)

規則5.2bは次の通り修正する。

プレーヤーは、プレー当日のラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで
練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホール間の練習(規則5.5b)

規則5.5bを次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによ
ってパッティンググリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーのキャディーの使用を禁止したり、要求したり、あるいはキャディーと
して使用できる人について制限する場合、各競技の競技規定に掲載される。

10. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていな
ければならない。

11. スコアカードの提出(規則3.3b)

スコアカードは使用せず、プレーヤーのスコアは乗用カートに搭載されているカ
ートナビからスコアを入力すること。

ラウンド終了後、速やかにナビに登録した各自のスコアを最終確認すること。

なお、カートを離れた時点で委員会に提出したことになる。最終確認する前にカ
ートを離れる必要があるプレーヤーは同伴競技者にその意思を告げなければなら
ず、そしてすぐに戻らなければならない。

12. タイの決定

正規のラウンドが終了して予選通過者にタイが生じた場合は、「マッチング・スコ
アカード方式」により通過者を決定する。

13. 競技の結果 — 競技の終了

競技の結果は最終成績表が競技会場の公式掲示板に掲載されたときに最終となる。

14. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

15. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

注 意 事 項

16. 参加の取り消し

委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことがある。

17. 行動規範

プレイヤーはエチケット違反、または非行があった場合には制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1. 2 a に基づいて失格とする場合がある。

19. 携帯電話

緊急時以外コース内での携帯電話の通話は禁止する。